



一般国道275号 江別北道路
(令和5年8月8日4車線開通)



道東自動車道 阿寒IC～釧路西IC
(令和6年12月22日開通)



ICT除雪トラックの実働開始
(令和6年12月 深川留萌道)



幾春別川総合開発事業
新桂沢ダム試験湛水サーチャージ水位時
(令和5年12月16日撮影)



紋別港屋根付き岸壁



国営緊急農地再編整備事業「岩見沢北村地区」
ほ場の大区画化による地下かんがいシステムの導入

令和6年度 第68回

北海道開発技術研究発表会

令和7年 2.18(火)▶20(木)

2/18(火) WEB配信 **LIVE** のみ

開会式 10:30~10:40

テーマ

基調講演 10:40~11:40

「北海道、その先は宇宙が切り拓く」



講師

SPACE COTAN株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

おだぎり よしのり
小田切 義憲

略歴 近年、世界的に民間の宇宙開発が加速している中、北海道大樹町では「北海道スペースポート」の建設を進めている。本講演では、官民を挙げて「オール北海道」で宇宙産業誘致に取り組む中、我々は何を為すべきかについて、宇宙港建設が北海道・日本経済にもたらす効果や「宇宙版シリコンバレー」構想と併せ、日本初の宇宙港管理会社のCEOからご講演をいただく。

要旨 全日本空輸(株)にて運航管理の現業を経験後、オペレーションズマニュアル等規定類作成を担当。成田空港、羽田空港のオペレーション業務部門責任者を経て、2011年にLCC (Low Cost Carrier)であるエアアジア・ジャパン(株)に取締役として参画、2012年就航後社長に就任。2016年5月(株)ANA総合研究所入社。自治体、空港管理会社が発注する国内空港の地域活性化等に関する調査・研究を担当。2021年4月より現職。

2/18(火)~20(木)

北海道開発局研修センター

WEB配信 **LIVE** と会場の

ハイブリッド開催!

- ・自由課題発表
- ・技術資料展示

●継続教育 (CPDS) プログラム※オンライン形式での実施(一社)全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度 (CPDS) に認定されています。



最新情報及びCPDSの申込みについては、ホームページをご覧ください。



<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/slo5pa000001m47e.html>

【主催】 国土交通省北海道開発局

(国研) 土木研究所 寒地土木研究所

【後援】 (一財) 北海道開発協会